

薬剤師のためのスキルアップ講座 JC-04

薬物治療 アップトウデート講座④

「睡眠障害と統合失調症の薬物療法とその考え方」

日時

2022年 1月8日 土 13:10-16:20

オンライン開催 (Zoom利用のライブ配信)

受講料: 5,000円 (定員100名) ※本学教職員及び学生の受講料は無料
薬剤師研修センター2単位配付予定

受付期間: 2021年12月22日(水)17:00まで

第1部

13:10~14:40

「睡眠薬の適正使用と
睡眠衛生指導」



第2部

14:50~16:20

「統合失調症の薬物療法と生活指導のポイント」

講師: 功刀 浩 (くぬぎ ひろし) 先生

帝京大学医学部 精神神経科 主任教授

同大学病院メンタルヘルス科診療科長

受講希望の方は下記ホームページよりお申し込みください。

※本学学生もこちらから申し込んでください

東京理科大学薬学部 医療薬学教育研究支援センター (SCCPER)

<https://www.tus.ac.jp/sccper/>

お問い合わせ先: sccper@admin.tus.ac.jp

受講予約
お問い合わせ

睡眠障害と統合失調症の薬物療法とその考え方

精神疾患の中でも、睡眠障害、統合失調症は、患者数の多い疾患です。その病態や治療法に関する理解は、年々、大きな進歩・発展を遂げているものの、未だ、多くの未解決の課題が残っている領域でもあります。本講座では、睡眠障害・統合失調症の治療薬である睡眠薬・抗精神薬について、この領域の先導的な役割を果たされている功刀先生をお迎えして、最新の知見をふまえながら、講義をしていただきます。明日からの臨床・服薬指導・研究開発にお役立て下さい。

くぬぎ ひろし

講師：功刀 浩先生

帝京大学医学部精神神経科・教授

1986年 東京大学医学部卒

1991年 帝京大学医学部精神科助手

1994年 博士(医学)取得(東京大学)

1994年 ロンドン大学精神医学研究所にて研究(1年半)。

1998年 帝京大学医学部精神神経科・講師

2002年 国立精神・神経医療医療研究センター疾病研究第三部・部長

2017年 同センター 気分障害センター長兼務

2020年 帝京大学精神神経科・教授

2021年 現職

講義の概要

第一部：睡眠薬の適正使用と睡眠衛生指導

第二部：統合失調症の薬物療法と生活指導のポイント

【第一部】

睡眠薬は日本の成人において20人に一人が服用しているとされる汎用薬です。睡眠薬はベンゾジアゼピン系睡眠薬が主流でしたが、近年、メラトニン受容体作動薬やオレキシン受容体拮抗薬といった、睡眠に特異的な分子を標的とした睡眠薬が市販されるようになり、第一選択薬になりつつあります。こうした睡眠薬に関する動向について概説すると共に、各種の不眠をきたす疾患の要点について解説し、不眠症に対する睡眠薬の適正使用について、日本睡眠学会「睡眠薬の適正な使用と休薬のための診療ガイドライン」に基づいて概説します。不眠症患者に対しては、睡眠薬の服用にとどまらず、適切に睡眠をとるための生活指導としての「睡眠衛生指導」が必要ですが、これについても解説し、不眠症患者に適切なアドバイスができるようになることをめざします。

【第二部】

抗精神病薬が適応となる「統合失調症」という重度の精神障害について、診断、治療法、病態仮説などの基本を簡単に紹介します。次に抗精神病薬の種類、薬理作用や適応、効果発現メカニズム、副作用、選択基準、剤型や投与形態、使用法、服薬コンプライアンス（あるいはアドヒアランス）を高めるための留意点などについて概説します。さらに、統合失調症患者さんの予後は薬物療法だけでなく生活習慣が経過を大きく左右することから、食生活・運動などの重要性についても解説します。本講座を聴くことによって、完全に治癒することが難しい本疾患において、患者さんの“リカバリー”に寄り添えるようになることをめざします。